



Guitar Rig 5



セットアップガイド



この説明書に含まれる情報は、予期せぬ変更を含み、Native Instruments GmbH の側で責任を代理するものではありません。この説明書によって記述されるソフトウェアはライセンス同意を必要とし、他の媒介に複製してはなりません。Native Instruments GmbH が事前に書面で許可しない限り、どのような目的においても、この出版物のいかなる部分も複製、複写、またはその他の方法での伝達や記録することは許されません。全ての製品・会社名は各所持者の登録商標です。加えて、これを読む人は、このソフトを正規に購入したものであるとします。お客様のおかげで私達はより良いツールを製作していくことが可能になるので、ここに謝辞を惜しむものではありません。

“Native Instruments”, “NI” and associated logos are (registered) trademarks of Native Instruments GmbH.

Mac, Mac OS, GarageBand, Logic, iTunes and iPod are registered trademarks of Apple Inc., registered in the U.S. and other countries.

Windows, Windows Vista and DirectSound are registered trademarks of Microsoft Corporation in the United States and/or other countries.

All other trade marks are the property of their respective owners and use of them does not imply any affiliation with or endorsement by them.

著作・校正: Native Instruments GmbH

資料バージョン: 1.0 (07/2011)

製品の向上とバグ報告に関ったベータテスト参加者に特別な感謝をささげます。

Germany

Native Instruments GmbH
Schlesische Str. 29-30
D-10997 Berlin
Germany
www.native-instruments.de

USA

Native Instruments North America, Inc.
6725 Sunset Boulevard
Los Angeles, CA 90028
USA
www.native-instruments.com



© Native Instruments GmbH, 2011. 無断複写・転載を禁じます。

目次

1	GUITAR RIG 5 へようこそ!	7
1.1	パッケージ内容	7
1.2	注意	7
1.3	注意	8
1.3.1	製品の処分について	8
1.3.2	仕様の変更について	8
1.3.3	免責事項	8
2	セットアップについて	9
3	ソフトウェアインストール	10
3.1	インストールの前に	10
3.2	Mac OS X へのインストール	10
3.2.1	インストールプログラムの起動	10
3.2.2	インストールするコンポーネントの選択	10
3.2.3	インストール作業の終了	12
3.3	Windows へのインストール	13
3.3.1	インストールプログラムの起動	13
3.3.2	インストールする各ソフトウェアフィーチャーの選択	13
3.3.3	アプリケーションのインストールパスの指定	15
3.3.4	インストールするハードウェアドライバの選択	16
3.3.5	インストール作業の終了	17
4	サービスセンターでの製品起動	18
4.1	オンライン製品起動	18

4.1.1	サービスセンターの起動	18
4.1.2	ユーザーアカウントへのログイン	19
4.1.3	製品を起動する	20
4.1.4	オンライン起動の終了	21
4.2	製品のアップデート	22
4.2.1	アップデートの選択	22
4.2.2	アップデートのダウンロード	23
4.2.3	ダウンロードフォルダーを開く	24
4.2.4	アップデートのインストール	25
4.3	製品のオフライン起動	25
4.3.1	オフライン起動の開始	26
4.3.2	起動リクエストファイルの作成	27
4.3.3	シリアルナンバーの入力	28
4.3.4	起動リクエストファイルを転送します。	29
4.3.5	起動リターンファイルを展開します。	30
4.3.6	オフライン起動の終了	31
5	ハードウェアの接続	32
5.1	RIG KONTROL 3 をコンピューターに接続する。	32
5.2	ヘッドフォンの接続	33
5.3	アクティブスピーカーの接続	33
5.4	ギター/ベースギターの接続	34
5.5	ペダルとフットスイッチの接続	35
6	Audio と MIDI の設定	36

7	プラグインの操作	38
8	その他の資料とサポートリソース	39
8.1	各資料について	39
8.2	ビデオ・チュートリアル	39
8.3	ナレッジベース / リードミー / オンラインサポート	39
8.4	フォーラム	40
8.5	アップデート	40
9	トラブルシューティングと FAQ	41
9.1	アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない	41
9.2	アップデートインストーラーがライブラリパスを見つけることができない	41
9.3	ユーザーアカウント管理とインターネットセキュリティー	41
9.4	旧プラグインで作成した曲を最新バージョンのプラグイン内容に設定更新する方法	42
9.5	Windows 内の VST プラグインフォルダの位置	42
9.6	シーケンサー上にプラグインが表示されない	42
9.7	シーケンサーチュートリアル	43
10	製品の返品	44

1 GUITAR RIG 5 へようこそ!

この資料では製品インストールの基本的な手順と製品アクティベーション、RIG KONTROL 3 ハードウェアの接続方法、オーディオと MIDI の設定に関して解説します。この資料を読み終えるころには以下の各基本操作を行うことができるようになります。

- スタンドアローン、プラグイン各バージョンの GUITAR RIG ソフトウェアを起動する。
- RIG KONTROL 3 ハードウェアとコンピュータ、楽器、スピーカーを接続する。

このガイドを全て読み、内容を把握しておくことをお勧めいたします。

1.1 パッケージ内容

GUITAR RIG 5 ボックスの内容は以下となっています。

- GUITAR RIG 5 インストールプログラムを含んだインストール用 **DVD**。
- DVD の内側に記載してある GUITAR RIG 5 シリアルナンバー。
- RIG KONTROL 3 ハードウェアコントローラー
- 1 x USB ケーブル
- セットアップガイド

1.2 注意

RIG KONTROL 3 コントローラー及び、接続してある他の機器の故障を防ぐ為に以下の項目を熟読、把握してください。

- RIG KONTROL 3 コントローラーを開けたり、分解、改造するのはおやめください。RIG KONTROL 3 コントローラーにはユーザーが修理可能な部品は含まれていません。機器が故障している場合は、使用を直ちにやめ、専門の業者にご相談ください。
- RIG KONTROL 3 コントローラーを雨天で使用せず、及び水のある場所、湿気の多い場所での使用はしないでください。
- 機材の破損につながる物や液体をハードウェアに置いたり、かけたりしないでください。RIG KONTROL 3 コントローラーを清掃するには、柔らかい、乾いた布などをご使用ください。シンナーや、ベンジン、洗剤等の薬液、又は薬液のしみこんだ清掃用布は使用しないでください。
- 異常高温状況下での RIG KONTROL 3 コントローラーの使用、保管(例、車内での直射日光に機器をさらす、または暖房器具に近接した状況下)、または振動の多い場所での使用、保管を避けてください。
- RIG KONTROL 3 コントローラーを冷環境に放置した後は、室温で一定時間放置してください。
- RIG KONTROL 3 コントローラーを落下の可能性のある場所に置かないでください。

- RIG KONTROL 3 コントローラーを移動する際には、接続してあるケーブル類を全て外してから行ってください。
- ボタン、ノブ、スイッチ、コネクタ部に過度の力をかけて使用しないでください
- RIG KONTROL 3 コントローラーの上に重いものを置かないでください。

1.3 注意

1.3.1 製品の処分について

製品が修理不可能な状態になった場合、または製品を処分する場合は、お住まいの国が取り決めた法律に従って、電化製品の正規廃棄手順を取り廃棄してください。

1.3.2 仕様の変更について

これらの情報はこのマニュアルが印刷またはデジタル資料として出版されるまでの最新版です。しかしながら Native Instruments はこの製品に関するアップデートの権限を有し、製品の内容と本仕様書は予告なしに変更される場合があります。

1.3.3 免責事項

Native Instruments GmbH は RIG KONTROL 3 の改造、または間違った使用方法によるデータ及び機器の各故障、紛失、破損に対し一切の責任を負いません。

2 セットアップについて

このセクションでは GUITAR RIG システムを起動するまでの各設定内容を簡潔に紹介し、その手順は ソフトウェアインストール、製品起動とアップデート、ハードウェアインストールとなり、各手順の詳細はこのガイドの各章で解説します。

- ソフトウェアインストール: インストールディスクを挿入し、セットアップファイルをダブルクリックしてインストールを開始します。表示される内容に沿って、ライセンス認証し、必要な場合はパスワードを入力します (Mac OS X のみ)。
- 製品起動とアップデート: サービスセンターアプリケーションで製品をアクティベート(起動) します。この作業はオンライン、オフラインのどちらでも行うことが可能です。 サービスセンターアプリケーションを使用して最新のソフトウェアアップデートを行います。その後ダウンロードフォルダでダウンロードした全てのアップデート内容をインストールします。
- ハードウェアインストール: RIG KONTROL 3 コントローラーとコンピュータ、楽器、ヘッドフォン、スピーカーを接続します。
- **Audio** と **MIDI** 設定: GUITAR RIG 5 の初回起動の際に、オーディオと MIDI の設定を行います。



トラブルシューティング、FAQ、に関する情報はこのガイドの各セクションで解説しています。

3 ソフトウェアインストール

3.1 インストールの前に

インストールを始める前に、注意点をあげておきます。

- GUITAR RIG を新しく購入したコンピュータにインストールする場合等の為に、インストール用 DVD は安全な場所に保管してください。
- インストールスクリーンを注意深く読み、またハードディスク内に不必要なフォルダが作成されるのを防ぐ為にインストール先となるパスを十分に確認します。
- Native Instruments ソフトウェアに関係あるフォルダをインストール後に移動することは推奨しません。後に行われるソフトウェアアップデートは初回インストールの時点で使用したディレクトリを参照します。

3.2 Mac OS X へのインストール

3.2.1 インストールプログラムの起動

1. DVD ドライブにインストールディスクを挿入してください。
2. Mac OS X 上にインストール DVD アイコンが表示されたらダブルクリックします。
3. インストールディスクのファイル、**Guitar Rig 5 Installer Mac.mpkg** をダブルクリックしてインストールを始めます。
4. スクリーンで表示される手順に従ってください。

3.2.2 インストールするコンポーネントの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウがインストール可能なコンポーネントを表示します。



インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。



選択解除する理由(コンポーネントを既にインストールしてある等)が特にならない場合は、全てを選択したままにします。

Basic Installation: このインストールは GUITAR RIG ソフトウェアと、関連資料を含んでいます。このインストールで GUITAR RIG の製品起動に必要な Service Center アプリケーションと本ソフトウェア以外を使用する際にコントローラーを使用する為のコントローラーの MIDI アサインを行うための Controller Editor アプリケーションをインストールします。

VST, RTAS, and Audio Unit Plug-Ins: インストールプラグインの種類 (VST、RTAS、Audio Unit) を指定します。使用しているシーケンサーがサポートするプラグインの種類によって指定する内容を決めます。Audio Unit は Logic、Live、Digital Performer、Garage Band 等の多くのシーケンサーで使用します。VST は Cubase で使用し、RTAS は Pro Tools 専用です。使用しているホストアプリケーションがどのプラグイン形式をサポートしているか不明な場合、全てを選択しておきます。

Rig Kontrol 3 Driver: RIG KONTROL 3 コントローラー用ドライバをインストールします。

Session I/O Driver: SESSION I/O インターフェイス用ドライバをインストールします。 使用しているコンピュータで SESSION I/O インターフェイスを使用しない場合は、このチェックを外します。

Guitar Rig Mobile I/O Driver: GUITAR RIG MOBILE I/O インターフェイス用ドライバをインストールします。 使用しているコンピュータでこの機器を使用しない場合は、このチェックを外します。



ソフトウェアをデフォルトロケーションにインストールすることを強く推奨します。 インストール場所を変更するには、ロケーション(Location) 欄のフォルダアイコンをクリックします。

▶ インストール設定を行った後、Continue (続行、続ける) をクリックして表示される内容に従ってください。 Continue

3.2.3 インストール作業の終了



インストールプログラムの最終画面です。

1. インストールプログラムの最後の画面で、**Restart** (再起動) をクリックしてコンピュータを再起動し、インストール作業を完了します。
2. コンピュータが再起動したら、サービスセンターを使用して GUITAR RIG ソフトウェアを使用可能な状態にします (本セットアップガイドの ↑4, **サービスセンターでの製品起動** 章参照)。

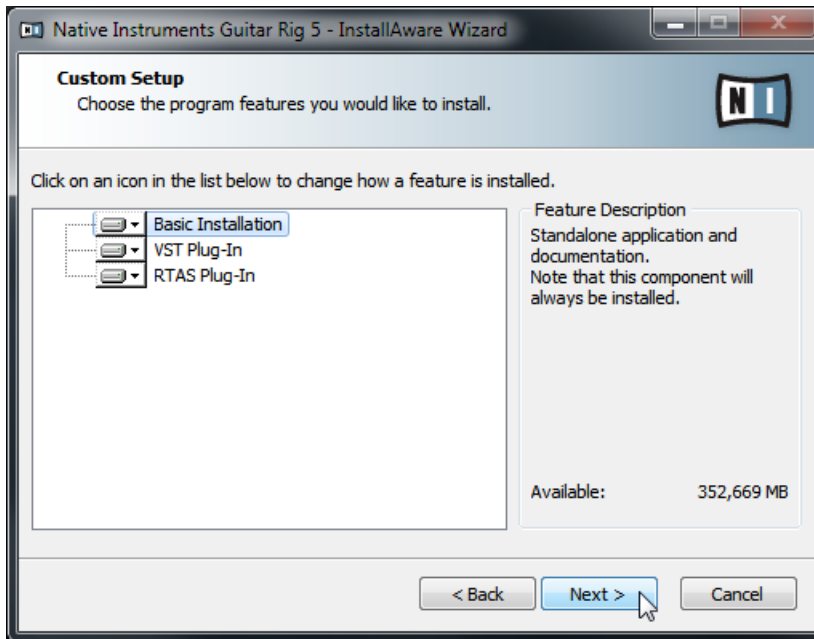
3.3 Windows へのインストール

3.3.1 インストールプログラムの起動

1. DVD ドライブにインストールディスクを挿入してください。
2. Windows Explorer 上にインストール DVD アイコンが表示されたらダブルクリックします。
3. DVD の **Guitar Rig 5 Setup PC.exe** ファイルをダブルクリックしてインストール作業を開始します。
4. スクリーンで表示される手順に従ってください。

3.3.2 インストールする各ソフトウェアフィーチャーの選択

ソフトウェアライセンス内容に同意した後、インストーラーウィンドウがインストール可能なコンポーネントを表示します。



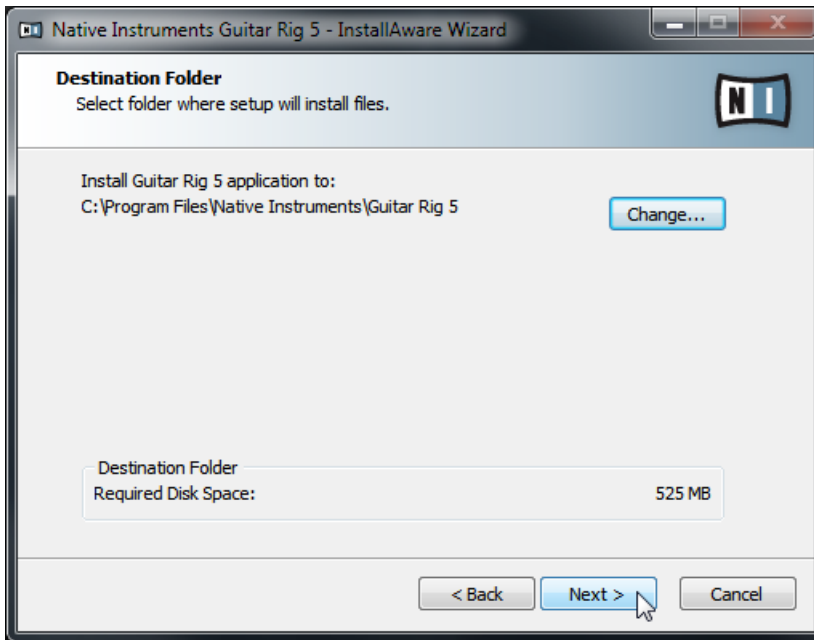
インストールプログラムのコンポーネント選択画面です。

Basic Installation: このインストールは GUITAR RIG ソフトウェアと、関連資料を含んでいます。このインストールで GUITAR RIG の製品起動に必要な Service Center アプリケーションと本ソフトウェア以外を使用する際にコントローラーを使用する為のコントローラーの MIDI アサインを行うための Controller Editor アプリケーションをインストールします。

VST and RTAS Plug-Ins: インストールプラグインの種類 (VST、RTAS) を指定します。使用しているシーケンサーがサポートするプラグインの種類によって指定する内容を決めます。VST は Cubase で使用し、RTAS は Pro Tools 専用です。使用しているホストアプリケーションがどのプラグイン形式をサポートしているか不明な場合、全てを選択しておきます。

▶ **Next (次)** をクリックして進みます。Next

3.3.3 アプリケーションのインストールパスの指定



インストールプログラムのソフトウェアインストールパス画面です。

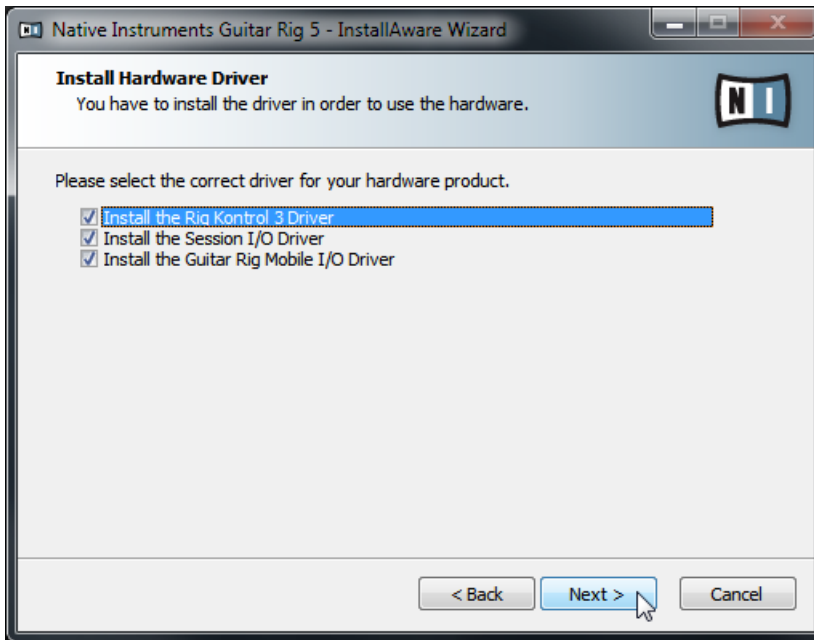
インストール時に、GUITAR RIG ソフトウェアをどこにインストールするか選択指定します。この画面に続いてプラグインのインストールパスを指定する画面が表示されます。



GUITAR RIG ソフトウェアをデフォルトロケーションにインストールすることを強く推奨します。インストール場所を変更する場合は、[Change...](#) をクリックしてフォルダ選択ダイアログを表示し、インストール先を指定します。

▶ [Next \(次\)](#) をクリックして進みます。Next

3.3.4 インストールするハードウェアドライバの選択



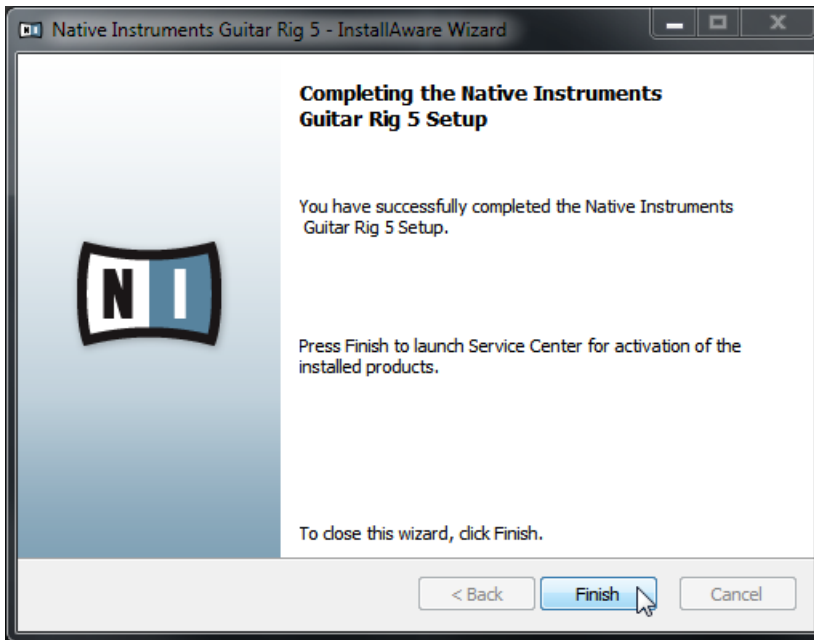
インストールプログラムのハードウェアドライバ選択画面です。

Rig Kontrol 3 Driver: RIG KONTROL 3 コントローラー用ドライバをインストールします。

Session I/O Driver: SESSION I/O インターフェイス用ドライバをインストールします。 使用しているコンピュータで SESSION I/O インターフェイスを使用しない場合は、このチェックを外します。

Guitar Rig Mobile I/O Driver: GUITAR RIG MOBILE I/O インターフェイス用ドライバをインストールします。 使用しているコンピュータでこの機器を使用しない場合は、このチェックを外します。

3.3.5 インストール作業の終了



インストールプログラムの最終画面です。

- ▶ **Finish** をクリックしてインストールを終了します。 [Finish](#)
- ▶ インストールが終わったら、このセットアップガイドの [↑4, サービスセンターでの製品起動](#) 章で解説する手順で Service Center を使用して GUITAR RIG ソフトウェアの製品起動を行います。

4 サービスセンターでの製品起動



この章では全スクリーンショットで (*NI Product*) 名称を便宜上使用します。各スクリーンの関係セクションでは起動する Native Instruments 社製品名で表示します。

4.1 オンライン製品起動



使用しているコンピュータをインターネットに接続していない場合は、セクション [↑4.3, 製品のオフライン起動](#) に進んでください。


4.1.1 サービスセンターの起動

1. ハードディスク内でサービスセンターアプリケーションを見つけてください。インストールの際に、**Native Instruments** フォルダが Program Files (Windows) / Applications (Mac OS X) フォルダ内に作成されているはずですが、このフォルダ内に、**Service Center** という名称のサブフォルダがあるので、そこでサービスセンターアプリケーションを起動します。
2. サービスセンターアプリケーションをダブルクリックし、製品起動を開始します。



Native Instruments の全機能を使用するには製品起動が必要です。

4.1.2 ユーザーアカウントへのログイン

SERVICE CENTER 

ログイン


電子メールアドレスとパスワードを使用してログインしてください。

E-mailアドレス

パスワード

次回以降は自動ログインをする

▶ パスワードをお忘れですか?
▶ 新規ユーザーアカウント作成

 ログイン

現在の状況:
オンライン

サービスセンターのログイン画面です。

- ▶ メールアドレスと Native Instruments パスワードを入力してログインします。
- ▶ Native Instruments アカウントを持っていない場合は、[Create new User Account](#) (新規ユーザーアカウント作成) をクリックします。アドレスフォームに記入してください。パスワードは電子メールで送信されます。[Create new User Account](#) (新規ユーザーアカウント作成)

4.1.3 製品を起動する

サービスセンターの製品起動画面のスクリーンショット。画面上部には「SERVICE CENTER」のヘッダーがあり、「アクティベート」「アップデート」「製品一覧」のボタンが並ぶ。右側には「設定」と「サポート」のボタンがある。中央には黄色いメッセージボックスがあり、「アクティベートしたい製品のシリアル番号を入力してください。」と表示されている。その下には「NI PRODUCT」のウィンドウがあり、シリアル番号とアクティベーションコードの入力欄がある。右下には「アクティベート」ボタンがある。画面下部には「現在の状況: オンライン」と「ログイン名: you@yourmail.com」が表示されている。

サービスセンターでの製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にシリアルナンバーを入力してください。シリアルナンバーは DVD ケースに記載してあります。
2. アクティベート(Activate) をクリックします。

4.1.4 オンライン起動の終了

SERVICE CENTER

NI

✓ アクティベート ↻ アップデート 🔍 製品一覧 設定 サポート

選択した製品が全てアクティベートしました。

● NI PRODUCT ✓ アクティベート済

▶ アップデート

現在の状況: オンライン ログイン名: you@yourmail.com

サービスセンターで製品起動を行います。

サービスセンターが製品の起動処理に成功しているか確認します。アップデート有無の確認作業が自動的に始まります。

- 起動している製品のどれかにアップデートがある場合は、右下に**アップデート**ボタンが表示されます。アップデートをダウンロードするにはアップデートボタンをクリックしてセクション [↑4.2, 製品のアップデート](#)に進んでください。
- アップデートがない場合は、右下に **Exit** ボタンが表示されます。クリックしてサービスセンターを終了します。

4.2 製品のアップデート

4.2.1 アップデートの選択

The screenshot shows the NI Service Center interface. At the top, there is a navigation bar with 'SERVICE CENTER' on the left and the NI logo on the right. Below this, there are four main buttons: 'アクティベート' (Activate), 'アップデート' (Update), '製品一覧' (Product List), '設定' (Settings), and 'サポート' (Support). The 'アップデート' button is highlighted with a red circle and a red '1' in a starburst. Below the navigation bar, a yellow message box contains the text: 'インストールしたいアップデート内容を選択してください。詳細を閲覧(Show Details)をクリックしてバージョン情報を参照してください。' (Please select the update content you want to install. Click 'Show Details' to view version information.) Below the message box, there is a table of software updates. The table has a header row with 'ソフトウェアアップデート' (Software Update) and '1 ファイルが有効です。' (1 file is active). Below the header, there is one row for 'NI PRODUCT Update' with a checked checkbox, a circular progress indicator, an information icon, and the date '2010-09-01, 179.09 MB'. Below the table, there is a 'ダウンロードフォルダー: C:\...\downloads\' (Download folder) and a 'ダウンロード' (Download) button with a green arrow. At the bottom, there is a status bar showing '現在の状況: オンライン' (Current status: Online) and 'ログイン名: you@yourmail.com' (Login name: you@yourmail.com).

SERVICE CENTER

NI

アクティベート アップデート 製品一覧 設定 サポート

インストールしたいアップデート内容を選択してください。詳細を閲覧(Show Details)をクリックしてバージョン情報を参照してください。

ソフトウェアアップデート 1 ファイルが有効です。 ▼ 詳細を隠す

ソフトウェアアップデート	1 ファイルが有効です。	▼ 詳細を隠す	
<input checked="" type="checkbox"/>		NI PRODUCT Update	2010-09-01, 179.09 MB

ダウンロードフォルダー: C:\...\downloads\

ダウンロード

現在の状況: オンライン ログイン名: you@yourmail.com

サービスセンターの製品アップデートスクリーンです。

1. Service Center を起動し、**アップデート(Update)** タブをクリックし、更新可能なアップデート情報を確認します。
2. 左側にあるチェックボックスでダウンロードするアップデートを選択します。自動チェックされているアップデート内容はダウンロードすることをお勧めします。
3. **ダウンロード**をクリックします。ダウンロードがスタートします。

4.2.2 アップデートのダウンロード

SERVICE CENTER

アクティベート アップデート 製品一覧 設定 サポート

選択したファイルは現在ダウンロード中です。しばらくお待ちください。

ソフトウェアアップデート 1 ファイルが有効です。 ▼ 詳細を隠す

NI PRODUCT Update 82.9 of 179.1 MB

ダウンロードフォルダー: C:\...\downloads\ 処理状況: 45%

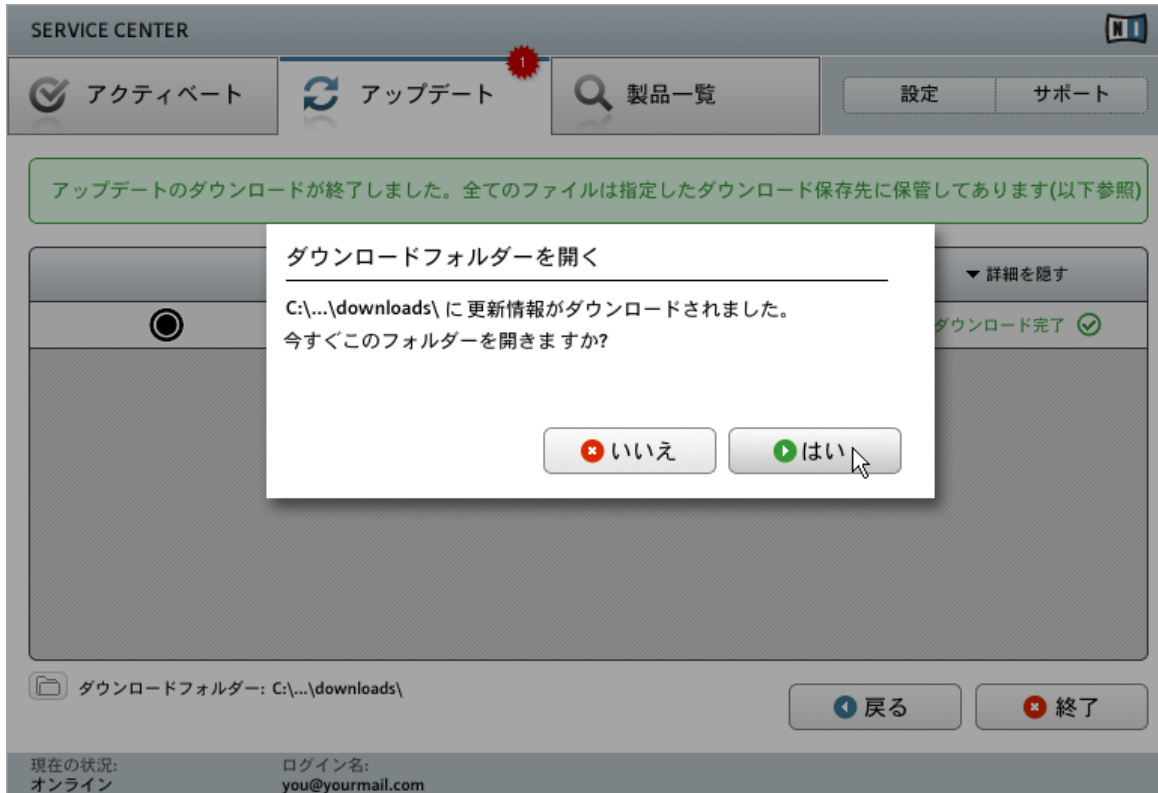
キャンセル

現在の状況: オンライン ログイン名: you@yourmail.com ダウンロードしています...

製品アップデートを実行中です。

ファイルサイズとインターネットの処理速度によってダウンロードに時間がかかる場合があります。最新のアップデートを常時更新することを強くお勧めします。

4.2.3 ダウンロードフォルダーを開く



Service Center が全てのアップデートがダウンロードされたことを確認し、ダウンロードフォルダを開くよう促します。

全てのファイルのダウンロードが正常に完了すると、ダウンロードフォルダを展開する確認画面が表示されます。

- ▶ Yes (はい)をクリックしてダウンロードフォルダを開きます。Yes
- ▶ ダウンロードフォルダを開いたら、Exit (終了)をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。Exit


4.2.4 アップデートのインストール

1. ダウンロードフォルダから最初のインストーラーを立ち上げます。
2. インストールウィザードの指示に従ってください。
3. 全てのアップデートのインストールを同様の手順で行います。

4.3 製品のオフライン起動

Native Instruments 製品を使用するコンピュータがインターネットに接続していない場合はオフライン起動による製品起動を行います。この場合、インターネットに接続してある 2 台目のコンピュータが必要です。

4.3.1 オフライン起動の開始

SERVICE CENTER 

インターネット接続

Service Center was unable to establish an internet connection. How do you wish to proceed?

インターネットを再接続する ▶ やり直す

コンピューターがインターネット接続しているか確認してください。

インターネットを接続するのにプロキシサーバーを使用する ▶ プロキシ

ホスト ポート

インターネット接続はしないで続ける ▶ オフライン


注: アクティベーション・リクエストファイルをインターネット接続してあるコンピューターに転送する必要があります。




現在の状況:
ペンディング...

サービスセンターのインターネット接続スクリーンです。

1. サービスセンターを起動します。インターネットコネクションが検出されない場合、上の**インターネット接続**画面に戻ります。
2. スクリーン下部の**インターネット接続はしないで続ける**で**オフライン**をクリックします。すると次の**アクティベート (Activate)**画面に移動します。

4.3.2 起動リクエストファイルの作成

SERVICE CENTER 

 アクティベート  アップデート  製品一覧 設定 サポート

オフラインアクティベートするには3段階のステップを行います。

- 1. リクエストファイルを作成する**
シリアルナンバーを入力し、実行リクエストファイルをUSBスティック等に保存してください。

作成する
- 2. インターネットにアクセス可能なコンピューター**
実行リクエストファイルをインターネット環境を備えたコンピューターに移動し、USBスティック等に保管したファイルを展開します。この作業によりNATIVE INSTRUMENTSレジストレーションウェブページを展開します。
- 3. オフライン・アクティベーション・リターンファイル**
NATIVE INSTRUMENTSウェブサーバーから転送されるアクティベーション・リターンファイルを各メモリ媒体(例USBスティック等)にコピーした後、リクエストファイルを作成したコンピューター内でファイルを実行してください。

開く

現在の状況:
オフライン

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

▶ 起動スクリーン上で作成 (Create) をクリックします。起動 (アクティベート) スクリーンではシリアルナンバー入力画面が表示されます。起動 Create 起動アクティベート

4.3.3 シリアルナンバーの入力

SERVICE CENTER

NI

✓ アクティベート ↻ アップデート 🔍 製品一覧 設定 サポート

アクティベートしたい製品のシリアル番号を入力してください。

NI PRODUCT

27742 47947 25114 42872 55114

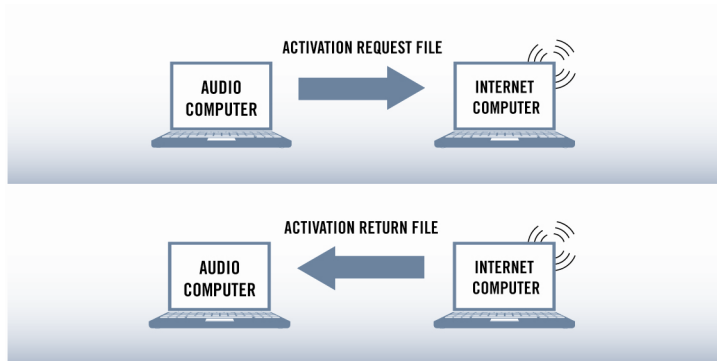
戻る 作成する

現在の状況:
オフライン

サービスセンターでの製品起動スクリーンです。

1. 番号入力欄にシリアルナンバーを入力してください。シリアルナンバーは DVD ケースに記載してあります。
2. **作成する**をクリックして起動リクエストファイル(ActivationRequestFile.html)を保存します。Save File ダイアログが開き、そこでフォルダを指定します。
3. 起動リクエストファイルを指定したフォルダに保存します。


4.3.4 起動リクエストファイルを転送します。






オフライン起動を実行します。

1. 起動リクエストファイルを USB スティック等の簡易データ保管機器にコピーし、インターネット接続環境を備えたコンピューターへとデータ転送します。
2. 起動リクエストファイルをダブルクリック、展開します。
3. サービスセンター製品起動ウェブページでの手順に従ってください。新規 Native Instruments ユーザーである場合は、ログイン前に新規アカウントを作成する必要があります。
4. 起動リターンファイルを音楽製作に使用しているコンピューターに転送してください。

4.3.5 起動リターンファイルを展開します。

SERVICE CENTER 

 アクティベート  アップデート  製品一覧 設定 サポート

オフラインアクティベートするには3段階のステップを行います。

- 1. リクエストファイルを作成する**

シリアルナンバーを入力し、実行リクエストファイルをUSBスティック等に保存してください。

作成する
- 2. インターネットにアクセス可能なコンピューター**

実行リクエストファイルをインターネット環境を配備したコンピューターに移動し、USBスティック等に保管したファイルを展開します。この作業によりNATIVE INSTRUMENTSレジストレーションウェブページを展開します。
- 3. オフライン・アクティベーション・リターンファイル**

NATIVE INSTRUMENTSウェブサーバーから転送されるアクティベーション・リターンファイルを各メモリ媒体(例USBスティック等)にコピーした後、リクエストファイルを作成したコンピューター内でファイルを実行してください。

開く

現在の状況:
オフライン

サービスセンターのオフライン製品起動スクリーンです。

1. 音楽製作に使用しているコンピューターで、サービスセンターを再度起動してください。スクリーン下部のインターネット接続はしないで続けるでオフラインをクリックします。
2. 起動タブを選択し、開く(Open) をクリックし、起動リターンファイル (Activation Return File) をロードします。

4.3.6 オフライン起動の終了



SERVICE CENTER

NI

✓ アクティベート ↻ アップデート 🔍 製品一覧 設定 サポート

選択した製品が全てアクティベートしました。

● NI PRODUCT ✓ アクティベート済

✖ 終了

現在の状況:
オフライン

サービスセンターで製品起動を行います。

起動リターンファイルを開いた後、サービスセンターは製品の起動処理に成功しているか確認作業を行います。ここまですれば、Exit (終了)をクリックしてサービスセンターを終了してもよいでしょう。



製品のアップデートを取得するには <https://co.native-instruments.com/?id=updates> で Native Instruments ユーザーアカウントにログインします。インターネットを接続してあるコンピュータから Personal Update Manager を用いて関連するアップデートを全てダウンロードし、簡易保存メディアを使用して音楽用コンピュータにインストールします。

5 ハードウェアの接続

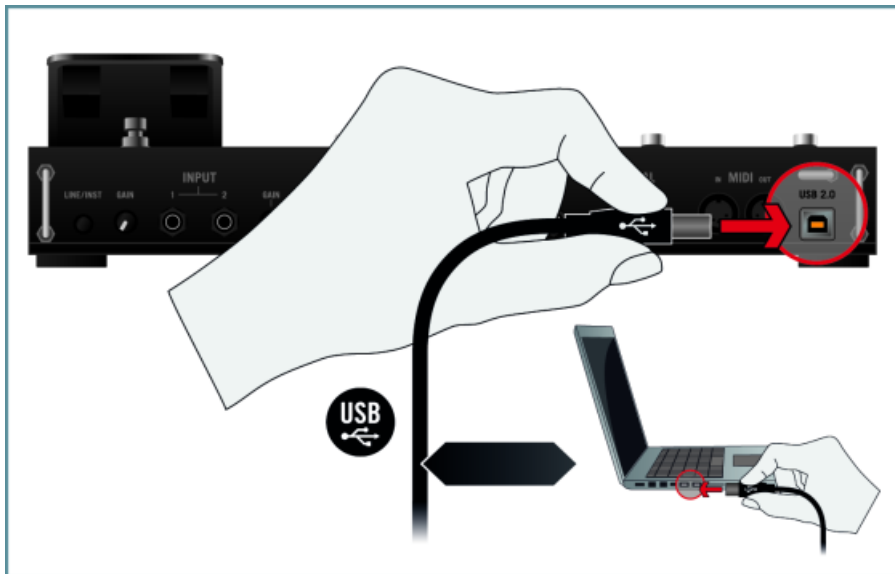
F この章では基本的なハードウェアの設定方法を紹介します。詳細に関しては GUITAR RIG 5 ドキュメントフォルダにあるハードウェアリファレンス (Hardware Reference) を参照します。


▶ コントローラーをコンピュータに接続する際には GUITAR RIG ソフトウェアと RIG KONTROL 3 ハードウェアドライバのインストール内容が最新のものであるか確認してください。確認方法は [↑3, ソフトウェアインストール](#) 章を参照してください。



5.1 RIG KONTROL 3 をコンピュータに接続する。

RIG KONTROL 3 をコンピュータに接続する方法は以下です。

1. USB ケーブルの機器用端子を RIG KONTROL 3 オーディオインターフェイスの背面にある USB ソケットに接続します。
2. USB ケーブルのコンピュータ接続用端子をコンピュータの USB 2.0 ポートに接続します。



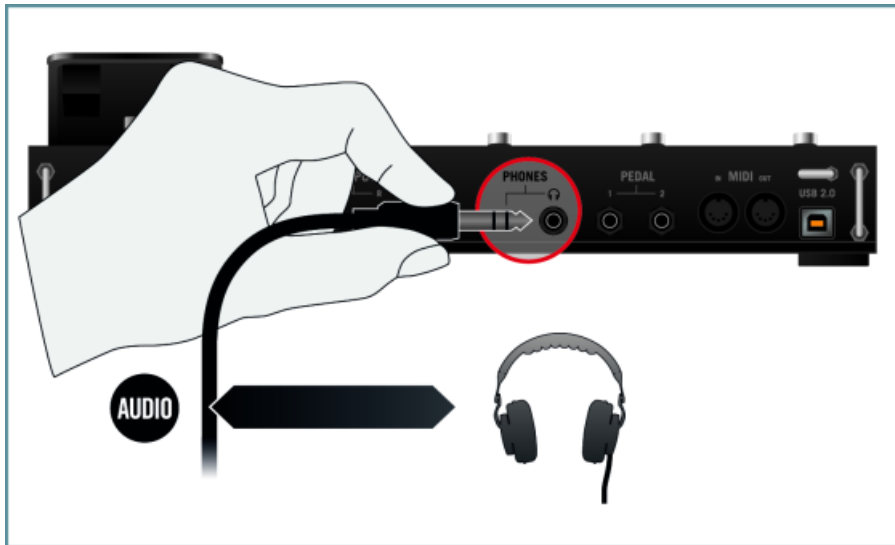
 コントローラーは USB 1.1 ポートに接続した場合機能しません。USB 2.0 ポートを使用してください。

-  (Windows ユーザーへの情報です) ハードウェアのインストール後にコントローラーがコンピュータに認識されない場合は、作業を続ける前に USB ケーブルを他の USB ポートに接続してください。
-  (Windows ユーザーへの情報です) ハードウェアのインストール後にコントローラーがコンピュータに認識されない場合は、作業を続ける前に USB ケーブルを他の USB ポートに接続してください。


5.2 ヘッドフォンの接続

RIG KONTROL 3 にヘッドフォンを接続する方法を解説します。

1. コントローラーのリアパネルにある PHONES コントロールノブを左に回しきっておきます。
2. ヘッドフォンの 1/4" TRS ジャックをコントローラーのリアパネルにある PHONES 端子に接続します。



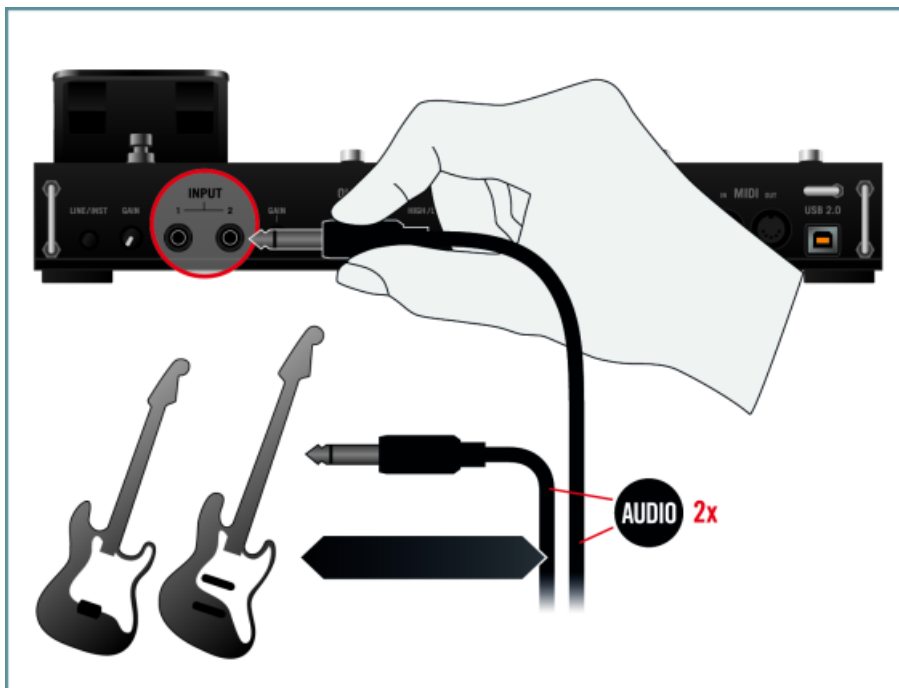
5.3 アクティブスピーカーの接続

-  この例では RIG KONTROL を内蔵アンプを搭載したアクティブスピーカーに接続する方法を解説します。コントローラーをパッシブスピーカーとアンプを用いたシステムに接続する場合は、コントローラーのメインアウトプット (OUTPUT) をアンプ、またはミキサーのラインインプットに 1/4" / RCA (phono) ケーブル、または各アダプターを用いて接続します。

5.4 ギター/ベースギターの接続

RIG KONTROL 3 にギター/ベースギターを接続する方法を解説します。

1. RIG KONTROL 3 コントローラーのリアパネルにあるメインインプット (INPUT 1 と 2) の隣にあるインプットゲインノブ (GAIN) を左に回しきっておきます。
2. LINE/INST ボタンを楽器モード (ボタンを押していない状態) にします。
3. 楽器を 1/4" ケーブル (アンバランスド) を用いて RIG KONTROL 3 の背面パネルの INPUT 1 または INPUT 2 に接続します。

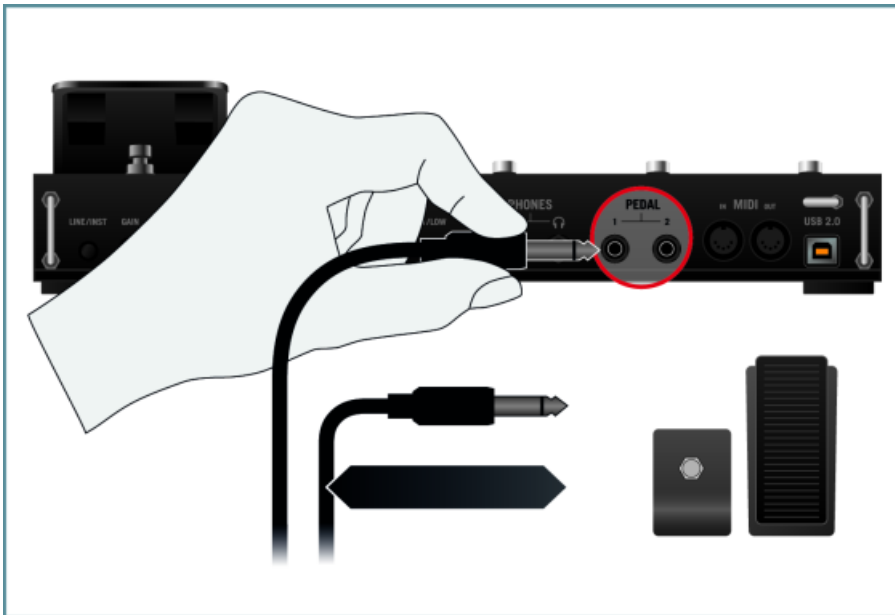


CD プレイヤー、または DJ ミキサーを RIG KONTROL に接続することも可能です。RIG KONTROL でラインインプット機器を使用する場合は、LINE/INST ボタンをライン設定 (ボタンを押した状態) にしておきます。

5.5 ペダルとフットスイッチの接続

RIG KONTROL には 1/4" パッチケーブルを用いて接続可能な外部フットスイッチとペダル用端子を 2 つ装備しています。接続と設定を行うことで、GUITAR RIG でアサイン可能となります。詳細は Getting Started ガイド (スタートアップガイドと表記してある場合もあります) とアプリケーションリファレンスを参照してください。以下は RIG KONTROL に外部ペダルとフットスイッチを接続する方法です。

1. 外部ペダル/ フットスイッチを RIG KONTROL 3 のリアパネルの PEDAL コネクター 1 / 2 に接続します。

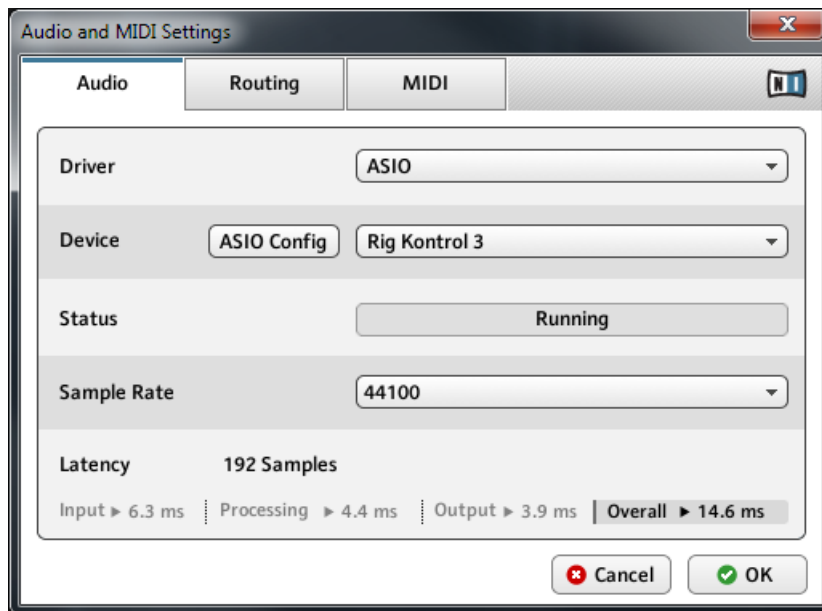


2. アプリケーションリファレンスを参照して、GUITAR RIG の Options ダイアログからペダル/フットスイッチコネクターを設定する方法を確認してください。

 RIG KONTROL のフットペダルを GUITAR RIG で使用する前に Options ダイアログでキャリブレーションする必要があります。詳細はアプリケーションリファレンスを参照してください。

6 Audio と MIDI の設定

RIG KONTROL 3 をオーディオインターフェイス、または GUITAR RIG ソフトウェアのコントローラーとして使用する前に、GUITAR RIG の Audio and MIDI Settings ダイアログでオーディオ設定を行う必要があります。GUITAR RIG の初回起動の際に、Audio and MIDI Settings ダイアログが自動表示されますが、この設定は常時 GUITAR RIG の **File** メニューで行うことが可能です。



Audio and MIDI Settings ダイアログの Audio ページで RIG KONTROL を GUITAR RIG 用サウンドカードとして設定しています。

Audio and MIDI Settings ダイアログの **Audio** ページでアプリケーション音声の再生と、再生音量を調節する為のオーディオデバイスを指定します。ダイアログには以下のオプションがあります。

- **Driver:** このドロップダウンメニューでアプリケーションが使用するオペレーションシステム内のデバイスドライバを選択します。以下はオーディオドライバの一般的な形式と特徴のリストです。
 - *Core Audio:* Mac OS X 専用です。素早い反応が特徴です。
 - *ASIO:* Windows 推奨ドライバです。リアルタイムオーディオアプリケーションと高速パフォーマンス用に設計されています。このタイプのドライバーは殆どのプロ使用のオーディオデバイスに実装してあります。

- *WASAPI*: Windows 7 と Vista 用の現行標準オーディオドライバです。オーディオハードウェアとドライバの性能によってパフォーマンスが異なります。
- **Device**: このメニューでは、上記で選択したドライバ・アーキテクチャに適合する、接続されている全てのオーディオ・インターフェイスがリストアップされます。RIG KONTROL 3 を再生用に使用する場合は、ここのエントリーを選択してください。Windows では **ASIO Config** ボタンで RIG KONTROL 3 のコントロールパネルを表示します。このボタンは Mac OS X にはありません。
- **Sample rate**: このドロップ・ダウン・メニューでは、アプリケーションが使用するプレイバック・サンプル・レート全体を設定することができます。一般的に、音楽では 44100 Hz、映画制作には 48000 Hz を用います。
- **Latency**: サンプルのオーディオ・プレイバック・バッファ・サイズを表示します。数値が小さければ、キーを押してから流れるサウンドの間のディレイ（これはレイテンシーと呼ばれます）が短くなる反面、いくつかのボイスを同時に鳴らすと、途切れたり、つかえたりすることがあります。逆に、この数値を大きくすると、レイテンシーが大きくなりますが、プレイバックがより安定します。

オーディオレイテンシーの調整

レイテンシーを設定することで再生バッファのサイズを設定します。システム上の最適なバッファサイズを見つけるには、まず Latency を 256 から 512 の間の中間値に設定し、作業を進めていく中で、だんだんとこの値を減らしていくとよいでしょう。

Mac OS X では 専用 **Latency** スライダーでバッファサイズを設定します。Windows ではバッファサイズは Audio and MIDI Settings ダイアログの **ASIO Config** ボタンをクリックすると表示される RIG KONTROL 3 のコントロールパネルで調整することができます。

7 プラグインの操作

GUITAR RIG 5 には VST (Virtual Studio Technology)、AU (Audio Units、RTAS (Real-Time Audio Suite) の各プラグインがあります。バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法、各プラグインのホスト上での互換性に関しては使用しているホストアプリケーションの資料を参照してください。

プラグインはシーケンサー内のプラグインリスト上に表示され、シーケンサーでの通常のロード方法によってロードすることが可能となります。バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法は各ホストで異なります。

8 その他の資料とサポートリソース

8.1 各資料について

GUITAR RIG に付属する各資料は以下となっています。

- **Getting Started** には GUITAR RIG の基本操作方法を記載しています。このセットアップガイド (Setup Guide) を読み終えたら、この資料に目を通すと良いでしょう。
- アプリケーションリファレンスではソフトウェアの各操作方法の詳細に関して解説しています。
- コンポーネントリファレンス (**Components Reference**) では GUITAR RIG ソフトウェアの各アンプのノブ、フィルター、ディストーションペダル、その他のサウンド編集用コンポーネントについて詳細解説しています。
- ハードウェアリファレンス (**Hardware Reference**) では RIG KONTROL 3 ハードウェアコントローラに関して解説しています。
- **Readme.txt** ファイルには最新情報、バージョン履歴等があります。

これらの各資料はソフトウェアのインストール時に作成されるドキュメント専用フォルダに収納されます。

これらの資料は GUITAR RIG ソフトウェアの [Help](#) メニューからアクセスすることも可能です。



Windows ユーザーは PDF 資料を参照する為に、無料の Adobe Reader ソフトウェア (www.adobe.com) または同等のアプリケーションをダウンロードする必要がある場合があります。

8.2 ビデオ・チュートリアル

各チュートリアルビデオは以下の当社ウェブ url (<http://www.native-instruments.com/#/en/media-center/>) で閲覧することができます。

これらのインスタクションの内容に沿って該当するアプリケーションを起動し、解説内容を実際に行ってみることを推奨します。

8.3 ナレッジベース / リードミー / オンラインサポート

▶ サービスセンター(Service Center) アプリケーションを起動して右上隅にあるサポート ([Support](#)) ボタンをクリックします。ここには Native Instruments オンラインナレッジベース (**Online Knowledge Base**) と オンラインサポートフォーム(**Online Support Form**) へのダイレクトリンクを用意しています。 [Support](#)

サポートフォームで使用しているハードウェア、ソフトウェアについてお答えください。ここでの情報は今後サポートチームが問題発生時に効率よく対応する為の資料となります。

Native Instruments サポートチームとコンタクトをとる際、ハードウェア、オペレーションシステム、使用しているソフトウェアのバージョン情報、問題の詳細をチームに伝えることが問題を解決する為に非常に有効となります。情報として提示すべき情報は以下となっています。

- 問題に到達するまでの操作手順
- 問題解決するために自分で試した解決策
- ハードウェアを含む使用しているセットアップの内容
- 使用しているコンピューターの機種を含む正確な情報



常に最新バージョンのソフトウェアの Readme.txt 情報を使用してください。そうすることで、マニュアル執筆の時点では明記されていない最新の情報を確認することができます。

8.4 フォーラム

Native Instruments ユーザーフォーラム(<http://www.native-instruments.com/forum>) では他のユーザーやフォーラムの中心人物となるフォーラムの専門家と製品について直接会話することが可能です。

8.5 アップデート

問題に直面した場合は、まずソフトウェアのアップデートを確認、ダウンロードし、インストールすることをお勧めします。アップデートは頻繁に起きる問題を解決、ソフトを向上させる為に定期的に行います。ソフトウェアのバージョン番号は Native Instruments 各アプリケーションの About ダイアログで表示可能です。このダイアログはユーザーインターフェイスの右上隅の NI ロゴをクリックしても開くことができます。更にインストールしてある全 Native Instruments アプリケーションのバージョン番号はサービスセンターの [製品一覧](#) ページでも確認することができます。アップデートはサービスセンターの [アップデート](#) ページ、または [以下当社ウェブサイトから行うことも可能です。](http://www.native-instruments.com/updates)

9 トラブルシューティングと FAQ

この章はよくある質問に対応しています。Native Instruments ウェブサイトのサポートセクションのナレッジベースに進んで検索フィールドで記事番号(article number)を入力してください。

9.1 アップデートインストーラーがインストールフォルダを見つけることができない

ハードウェアで Native Instruments アプリケーションを手動で移動した場合、アップデートを行うインストーラーはエラーメッセージを表示してインストール作業を中断します。サービスセンターの製品一覧ページを確認してアプリケーションパスを修正してください。アプリケーションが見つからない場合は、Locate ボタンがこのページに表示されます。このボタンをクリックしてアプリケーションが実際にある位置を認識させます。

9.2 アップデートインストーラーがライブラリパスを見つけることができない

サンプルやプリセットを含むフォルダ(ライブラリフォルダ)を移動、またはコンピュータに新規ハードディスクを追加した場合は、任意のアプリケーションから上記のフォルダに新規ライブラリパスを設定します。この作業は通常アプリケーションのオプション (Options)、または環境設定 (Preferences) ダイアログで行うことが可能です。

9.3 ユーザーアカウント管理とインターネットセキュリティ

ユーザーアカウントコントロール(User Account Control、UAC) とインストールしてあるインターネットセキュリティまたはアンチウイルスソフトウェアはインストールに支障が出る可能性があるため、GUITAR RIG のインストール時には一時的に無効の状態にしてください。ファイルの安全性を確実にするには、インストールはコンピュータのネット接続を解除した状態で行ってください。

1. Windows 7 で UAC 設定オプション画面を開くには、タスクバーでスターとボタンをクリックし、検索バーに UAC と入力して [Enter] を押します。UAC スライダーは下げきった状態にします。
2. インターネットセキュリティ、またはアンチウイルスソフトの資料を参照してこれらを一時的に無効にする方法を確認してください。
3. インストールを終えたら、UAC とインターネットセキュリティ/アンチウイルスソフトウェアを再び有効にしてください。

9.4 旧プラグインで作成した曲を最新バージョンのプラグイン内容に設定更新する方法

旧バージョンのアプリケーションが既にインストールしてある場合 (GUITAR RIG 4 がインストールしてあって、GUITAR RIG 5 を更にインストールする場合)、最新バージョンのインストールの際にそれら旧バージョンも更新されるわけではありません。旧バージョンで作った曲の使用アプリケーション内容を最新バージョンに変更する場合は、この作業を手動で行う必要があります。設定変更は以下の方法で行います。

1. DAW でソングをロードする。
2. 関係する全ての Native Instruments プラグインを表示します。
3. 各 Native Instruments プラグインからパッチ、または Multis をハードディスクにエクスポートします。これらに対応するソングフォルダ各にて保存することを推奨します。パッチに(ソング内でのトラック名称等)名称をつけ判別しやすくしておくとう便利でしょう。
4. 各プラグインを最新のバージョンのものと交換します。
5. 交換したプラグインで保存した任意のパッチをロードします。
6. ソングを再保存します。

9.5 Windows 内の VST プラグインフォルダの位置

Native Instruments ソフトウェアの VST プラグインバージョンはハードウェアのどこでもインストールすることが可能です。しかし殆ど全ての VST ホストまたはシーケンサーでは環境設定内にデフォルト VST プラグインフォルダを設定することが可能です。よって Native Instruments VST プラグインも使用するホストの環境設定が指定するフォルダにインストールすることが便利ですし、こうすることでアプリケーションがホストに効率よく認識されます。

VST プラグインパスと VST プラグインを 64-ビットバージョンの Windows で使用するための詳細に関しては、Native Instruments ナレッジベース(www.native-instruments.com/knowledge/questions/764) を参照してください。

9.6 シーケンサー上にプラグインが表示されない

ホストにプラグインが表示されない場合は、このセットアップガイドの↑3, ソフトウェアインストールで解説するようにインストーラーを起動し正しいプラグイン形式を選択しているか確認してください。バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法は各シーケンサーで異なります。バーチャルインストゥルメント、エフェクトプラグインのロード方法に関しては使用しているホストアプリケーションの資料を参照してください。

Windows の場合、デフォルトでは特定のプラグインファイル等が非表示となる場合があります。その場合、Windows Explorer を使用して VST プラグインを検索しても表示されない場合があります。Windows Explorer でプラグインファイルを表示するには、Windows の設定 「隠しファイルを表示する」を変更する必要があります。プラグインファイルが正しくプラグインフォルダにインストールされたか手動で確認するにはこの方法を用いてください。

この設定を行うための詳細を確認するにはナレッジベースの www.native-instruments.com/knowledge/questions/883 を参照してください。

9.7 シーケンサーチュートリアル

Native Instruments ナレッジベースには主要ホストシーケンサー内でどのようにプラグインを使用するか解説するチュートリアルを含んでいます。 <http://www.native-instruments.com/sequencer-guides> このガイド作成時に確認できているチュートリアルは Logic、Pro Tools、Cubase、Ableton Live、Sonar、Digital Performer 用となっており、以下のトピックをカバーしています。

- Native Instruments プラグインのインストール方法
- プラグイン管理 (Plug-in Administration)
- オートメーション (Automation)
- プログラムリスト (Program Lists)
- マルチアウト (Multi Outs)
- トラブルシューティング (Troubleshooting)

10 製品の返品

どんな製品でも返品を行う際は必ず事前にテクニカル・サポート・チームへご連絡ください。製品を返却する場合はテクニカルサポートチームが RA (Return Authorization、返品確認) をし、迅速に対応します。

NATIVE INSTRUMENTS テクニカルサポートへのコンタクト

<http://www.native-instruments.com/support>